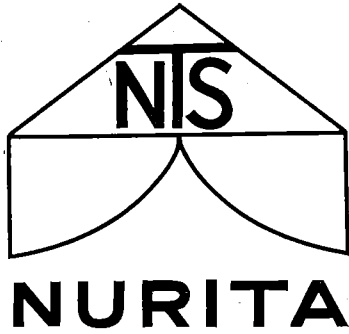


ヌリタの

“ハンドボール”

MAT



このマークを守って

30年……………

新製品

ハンドボール練習マット
を加えて ますます

前進をつづけています。

〔マツト 専門メーカー〕
テント

日本体育大学御用

資料呈

塗田商会

大阪市南区日本橋二丁目

TEL 641-1889・9641



信頼にこたえる

《GTネット》

完全製品!!創業50年スポーツネット
一途の道をたどり常に競技の中核と
してお役に立っております。

完全製品の五つの条件、規格が正し
く張り放し出来腐らない、強くて軽
い、価格が安いを目標にプレーが最
高である如く皆様と共に邁進します。

GTスポーツ ネット

株式会社 ジイティ

本社 大阪市南区東平野町3の36 電話(762)1525(代)
東京支店 東京都墨田区麻橋1の1 電話(623)7155(代)

私のことば「青年に活を入れよ」
.....木下弥三郎(1)

日・中親善ハンドボール

- 中国8勝1敗で帰国.....(2)
- 第1戦○ 芝浦工大逆転勝ち.....(2)
 - 第2戦● 全愛知を文句なく降す.....(4)
 - 第3戦○ 全静岡ががんばる.....(4)
 - 第4戦● 全大阪1点差で敗れる.....(5)
 - 第5戦○ 全兵庫善戦す.....(6)
 - 第6戦● 京都学生反撃息切れ.....(6)
 - 第7戦○ 全福岡敗れる.....(9)
 - 第8戦● 全山口が善戦.....(9)
 - 最終戦○ 全日本1点差で敗れる.....(10)
- 中国チームを見て——小西 博.....(5)
- 日中親善試合を顧みて——高嶋 冽.....(12)
- よい体験か、若い全日本——杉山 茂.....(12)
- 全日本学生東西対抗●●●.....(13)

- 速攻の東軍が2連勝
——全日本教職員選手権総評——
危害防止に注意せよ.....磯部 浩.....(13)
- 全国少年団交歓会に参加して——
おとなも子供も.....大川和夫.....(14)
- 毎日練習したい.....藤田基興.....(14)
- 意義ある催し.....田中 豊.....(14)

- 〔時評〕 フェアプレーでいこう.....(17)
- 〔楽書帖〕 竹野がいたらな.....(17)

- 海外ジャーナル
3:3 攻撃から2:4 攻撃へ
訳・藤本 強.....(18)

- 海外スコープ
男女とも東ドイツ優勝.....(20)
- パトロール

- 私とハンドボール.....伊藤宗一.....(21)
- 征子、がんばれ!!.....(21)
- 学園だより——

- 大東高(岩手) 玉川高(東京) 常北高(茨城) 西宮東高(兵庫) 清水西高(静岡) 今治西高(愛媛) 美須ヶヶ丘高(長野) 紋別北高(北海道) 室蘭工高(北海道) マリスト学園(熊本).....(23)
- ハンドボール球史(第27回)——
全静岡城北高、女王の座に.....(28)

- 東京都協会だより.....(30)
- 地方だより.....(31)
- 編集後記.....(32)

〔表紙写真〕 日中親善ハンドボール最終戦から(駒沢屋内球技場)

9月25日、「台風26号が静岡にそれた」とのテレビ情報に、雨の京都市では市立体育館に中国チームを迎え、京都学生選抜チームとの国際競技を開いた。すでに芝浦工大をはじめ各地の連戦を経て、優秀な成績をあげている中国チームだ。京都ではあまり見苦しい勝負をしてくれないようにと心に祈った。スタートと同時にまず京都学生が1点を先取した。観戦者も珍しく多い。接戦の結果、前半は10-15で終えたが、後半には選手交代のためかサッパリ成績があらがらず、ついに36-14とみじめな勝負に終わった。

中国選手の体格のりっぱであり、競技も一段とすぐれていた。翌26日一行を京都市内観光に案内し、夜はレセプションを開いた。日中の親善を一層に深めるために.....互いにあいさつをかわし、なごやかにビールを傾げた。そして歌の交歓をとの発言が



京都府協会会長

私のことば

青年に活を入れよ

木下弥三郎

した。次に日本側が「ソーラン節」を、中国は「台湾に中国の旗を立てよう」を合唱した。最後に選手一行の健康を祈って散会した。試合からレセプションまですべてが一貫

えよ。そして努力そして勉強」と最後に

「職業の実務」とを三原則とする教訓を実行に移している。私は大正4年、第一次世界大戦に青島戦跡を訪れて、昭和20年の終戦まで約30年間大連、天津、北京と日本内地とを往復してきた。また現地の経営に数百人の中国人を使ってきた経験をかえりみて、その当時には、中国人青年に今日のような気迫は見られなかった。この性格の変わりように驚かされた。この性格のこのままでは将来ハンドボールだけでなく、各種スポーツは中国に負けるのが必然であるが残念ながら思った。これにたいし、日本ではわずかばかりの「しごき」に体育クラブ関係者に非難の世評がわく。彼我を対照して日本の将来を憂うる必要はないものかと思ひ、あえてここに提案する。あまりにもかいい性なしの日本青年に活を入れることをスポーツの指導者の方々に要望致します。

中国 8 勝 1 敗 の 成 績

全日本、惜しくも敗れる



中国男子ハンドボールチームは9月15日来日、17日横浜での第1戦芝浦工大との試合を皮切りに、名古屋、静岡、大阪、神戸、京都、北九州、下松、東京の各地で計9試合を行なった。中国チームは圧倒的な強ちをみせ、第1戦の芝浦工大に敗れたほかは8連勝し、通算8勝1敗で全日程を終了した。中国チームは10月5日正午羽田発のBOAC機で帰国した。(カット写真は最終戦)

芝浦工大逆転勝ち

近藤の好技、勝利を呼ぶ

目立つ中国のポストプレー

第 1 戦

◇第1戦 (9月17日・横浜文化体育館)
▽レフェリー 岡村昭二(教大)

芝浦工大	23	(167 714)	21	中 国	
得点	00113131	2333	000000		
工大	大村藤	藤崎根	田森内	林森神	石敏
芝山伊	近岩関	山近竹	小松白	明高	
GK	政鶴元	成関其	橋江連	宝南章	
FP	維俊炳	雲亦香	国洪延	智福元	憲
	陳曹朱	楊胡関	徐王劉	李鄧荆	荆
	00260000	22800100	2		
得	00260000	22800100	2		

長身者ぞろい

〔評〕 中国選手の紹介があったとき、からだがつっしりしているの見て驚いた。隣にいた朝日新聞

の渡辺(邦)記者も「すばらしい」とほめあげるほど。アメリカン・フットボールの選手が用具をつけているように肩幅が広く、日焼けした真っ黒な顔。平均身長180センチの長身者ぞろい。昨年中国遠征した高島理事長、岡村常務理事が口をそろえて「中国チームはたくましい。将来恐るべきチームになる。アジアにこのような強力なチームがいることは、日本にとって好つごうである」と言っていたことを思い出した。しかし試合前の練習を見て、ちょっとがっかりした。バスケットボールの出身者。私が期待したような鋭くて早い動きというものがなかった。バスケット式のドリブル、パ

中国、正確なパス

芝浦のスローオフで開始。いきなり近藤が中国ゴールに殺到、中国の激しいアタックでもみ合う。ルイスプレーだ。ボールをキープした近藤は中央にいた山田にパス、山田すかさずシュートして先制の1点。この間わずか15秒。日本のすべり出しはよかった。日本は中国ボール。中国のプレーはバスケット方式。話には聞いていたが、スピードがない。セットオフエンスである。パスを見ても両手である。パスそのものにスピード

月日	開催地	成	績
9.17	横浜	○芝浦工大	23 (7-14) 21 中国●
18	名古屋	●全愛知	14 (5-9) 24 中国○
20	静岡	●全静岡	10 (5-5) 27 中国○
22	大阪	●全大阪	13 (8-5) 14 中国○
24	神戸	●全兵庫	16 (11-5) 31 中国○
25	京都	●京都学生	14 (10-4) 35 中国○
29	北九州	●全福岡	13 (6-7) 31 中国○
10.1	下松	●全山口	11 (7-4) 24 中国○
3	東京	●全日本	17 (10-7) 18 中国○

がない。手はグロブのように大きいので、ボールが小さく見える。パスは実に正確である。ミスがほとんどない。ゴール前でのミスは相手の逆襲を招く。これは日本チームも大いに見習うべきである。

中国は4分速攻で鄧がゲットし1-1。中国は実にはだが柔かい。うそのようだ。あの大きなからだでありながらフェイントがうまい。ディフェンスが一步前に出てシューターを詰める。中国の選手は、相手の詰めたいしてくるりと背を向け、次の瞬間、ワンフェイントをかけて左へ回りシュートする。このプレーはよかつた。また中央突破を試みる。ちょっと強引のように思われるが、このく

呼吸合わぬ芝浦工大

中国は5分劉が7MTして2-1。6分楊が見事なワンフェイントをかけて芝浦バックスを抜いてゲット。得点は4-1。芝浦はインカレ、全日本総会でみせたあのスピートがない。選手たちは試験のため、まとまった練習ができないのでコンビが合わない。芝浦は8分、ルイスプレーからボールがサ

イドライクを割った。中国のボールか、日本のボールかわからない。レフェリーのジャッジで日本ボール。ことが通じないのか、中国は一瞬ぼーっとした。それを見た岩崎は右サイドから流した。これがゴールインして4-2、9分には速攻を展開、山村のう

まいボール出し、山田が一気に持ち込んで4-3と1点差にした。

一線防御の中国

中国は相変わらずセットオフエンス。しきりにポストプレーをねらい、中央突破を試みる。芝浦は激しくアタックする。中国は11分の好パスを王がゲット、12分劉のポストプレー、13分楊のポストプレー、15分劉の7MT、16分劉のポストプレーと一方的に攻めまくる。スコアは10-3と大きく差がついた。中国はさかんにダブルポストで芝浦のディフェンスを脅かす。芝浦の動きは悪い。芝浦が攻めると、中国は終始一線防御を敷く。長身者ぞろいの一線防御だと、ゴールが全く見えな。中国ディフェンスをゆさぶろうとしても効果が無い。芝浦は17分近藤が中央からアングラーシュートして10-4とした。中国はしきりにダブルポストで攻める。19分楊のポストプレー、20分劉の7MTで12-4と8点差。

芝浦は少しもよくない。走りがない。スピードがない。パスミスが多い。スタンディングシュートする。やはり練習不足なのだろう。三千の観衆はヤキモキする。中国は余裕をもってプレーを続ける。21分芝浦は近森が好パスを送

り、近藤があざやかなポストプレーで決めた。12-5である。このあと21分から26分まで膠着状態となった。芝浦が攻める。パスミスをする。中国は26分速攻をみせ、朱が決めて13-5。今度は芝浦が28分に近藤の右45度からワンバウンド・シュートで13-6、29分またも近藤が右45度からワンバウンド・シュートして13-7。中国は29分30秒に楊がポストプレーを決め、前半14-7で終わる。

芝浦工大猛反撃

ハーフタイムのとき、的場常務理事が私に「中国は予想どおり強い。なかなかやるね」と言った。私は「そうはいかないですよ。後半きつとひっくり返しますよ。中国はそれほどでもないよ。後半が楽しみですよ」と返事した。いよいよ後半が始まった。30秒に中国のトが中央を強引に破り、4分に速攻から楊がゲットして16-7と9点がついた。『勝負あった』かにもえた。しかし芝浦は前半とは打って変わり、コートいっぱい走り回った。竹内を右サイドに置き、激しく中国ディフェンスをゆさぶる。芝浦の動きが目まぐるしくなる。中国は芝浦の動きについていけない。チャンスだ。5分、7分に竹内が右サイドぎりぎりからシュートして得点した。芝浦は徐々にはあるが、調子を出して

きた。得点は16-9。

近藤が連続6点

芝浦は9分岩崎のポストプレーを皮切りに反撃に出た。10分近藤が中央からジャンプシュート、10分30秒またも近藤が中央からジャンプシュート。芝浦は近藤にボールを集めて打たせた。近森のプレーキが気になる。12分近藤が三度び中央からジャンプシュート、14分には近藤が7MT、15分に近藤がワンバウンド・シュートして17-15と一気に差を詰めた。体育館は騒然となった。芝浦のシュートのたびに大歓声。17分近藤が左45度から決めて18-16といぜん2点差。近藤は連続6点をあげて芝浦反撃のチャンスをつくった。

これからの勝負どころ。私は「芝浦の1分1点作戦」に期待した。中国は浮き足立って再び陳維政がゴールを守る。18分久しぶりに近森が中央からジャンプシュートして18-17と1点差に詰めた。中国は20分ノーマークから劉が決めて19-17。芝浦は21分近森の好パスから岩崎のポストプレーで19-18、試合は1点を追って激しさを増す。体育館は一球ごとにわき返る。24分30秒に近藤が7MTを決めて19-19とタイスコア。試合はますますおもしろくなってきた。前半と変わって中国の動きが悪くなった。攻撃が単調になっ

スターティングメンバーと交代選手との差があまりにもありすぎた感じがする。

後半開始直後、全静岡は早い攻めで中国のディフェンスをゆさぶり、橋原、大石(2点)がゲットして場内をわかせた。このチャン

全大阪、1点差で敗る

ベテラン井が8点

第4戦

◇第4戦(22日、大阪府立体育会館)

▽レフェリー 岡本克彰(日体大出)

中 国 14(9-18) 13 全大阪

体力の差と基本プレーの差がはっきり出ました。中国は平均身長180センチ、体重78キロという大型選手ぞろい。前、後半変わらぬスタミナで走りまくる持久力。せり合ったときにびくともしない体力。日本選手とは根本的に違います。基本プレーの点では全くといっていいほどミスがなかった。パスワークが確実だし、ハンドリングにもスピードがある。旅の疲れがあるはずなのですが、ほとんど感じさせませんでした。これらがあの速攻となって発揮されるの

スに主力選手を交代させた全静岡ベンチの作戦はうなずけない。中国は劉延江、楊靈藩、王洪橋のダイナミックなプレーは印象的だった。全静岡は善戦したといっている。

〔評〕 全大阪はポイントゲッター青木がマークされたので、ポイントルを井上に集めて打たせた。井上は期待にこたえ8点をあげる活躍をみせた。全大阪は東を中心にして一歩もひけをとらず、コンビ

です。あの出足のよさはすばらしいの一語ですね。

それと、気がついたのは攻守の切り替えの速さです。マイボールのときは一気に攻撃を仕掛けてく

(中)(国)(チ)(ーム)(を)(見)(て)

る。ほとんどシュートチャンスるのがさえない。京都チームが再三失敗していたのとくらべれば、その正確さは歴然たるものです。全体の動きをよく見きわめ、連係プレー

得点	0	0	0	2	0	0	0	0	1	6	3	2	0	0
中国	陳維	朱	楊	胡	関	徐	王	劉	鄧	卜	李	荆		
全静岡	政	鶴	成	閣	其	橋	江	宝	章	連	瀧			
後半	27	分												
試合	は	1	点	を	争	う	好							
惜しい	試	合	と	い	っ	て								

大出) 山崎、奥浜(日体大)

後半開始後、少し中だるみがあった。このすきをねらわれて中国に得点された。中国は確実なパスワーク、強引なシュート力にものゝいわせ、全大阪のディフェンスを

1が的確だからです。そして防御に回ったときの戻りの速さも見事なものです。

中国は昭和三十九年に7人制に

小西博喜

さは驚異的といつてよいでしょう。自分たちが戦法を編み出したのだといっています。このチームの選手は、全部、元バスケット選手という事です。中華全国体育

破った。全大阪では井上、GK島の活躍が目立った。後半27分、全大阪は青木のゲットで13-13とタイにしたが、この直後に劉延江にシュートされて万事休した。試合は1点を争う好ゲームとなっただけに、全大阪は惜しい試合といっている。



総会(協会)というのがあるってハンドボールに転向させたそうです。今では卓球、バスケット、サッカーに次いで普及しているのですが、全くうらやましいほどです。

中国チームの課題としては、サイド攻撃の不足、ロングシュートの養成、アンダーシュートのマスターなどが考えられます。これらを修得すればまさに敵なしの強さになるのではないのでしょうか。

(京都新聞から)

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!
セ下9一



サービス部
新宿区新宿2丁目電停前
TEL (341)2979・1016

望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所 (622) 0746

Cibo

シーツ

ブラウス

カーテン

デニム

各種原糸



＝繊維総合メーカー＝



あなたに しあわせを

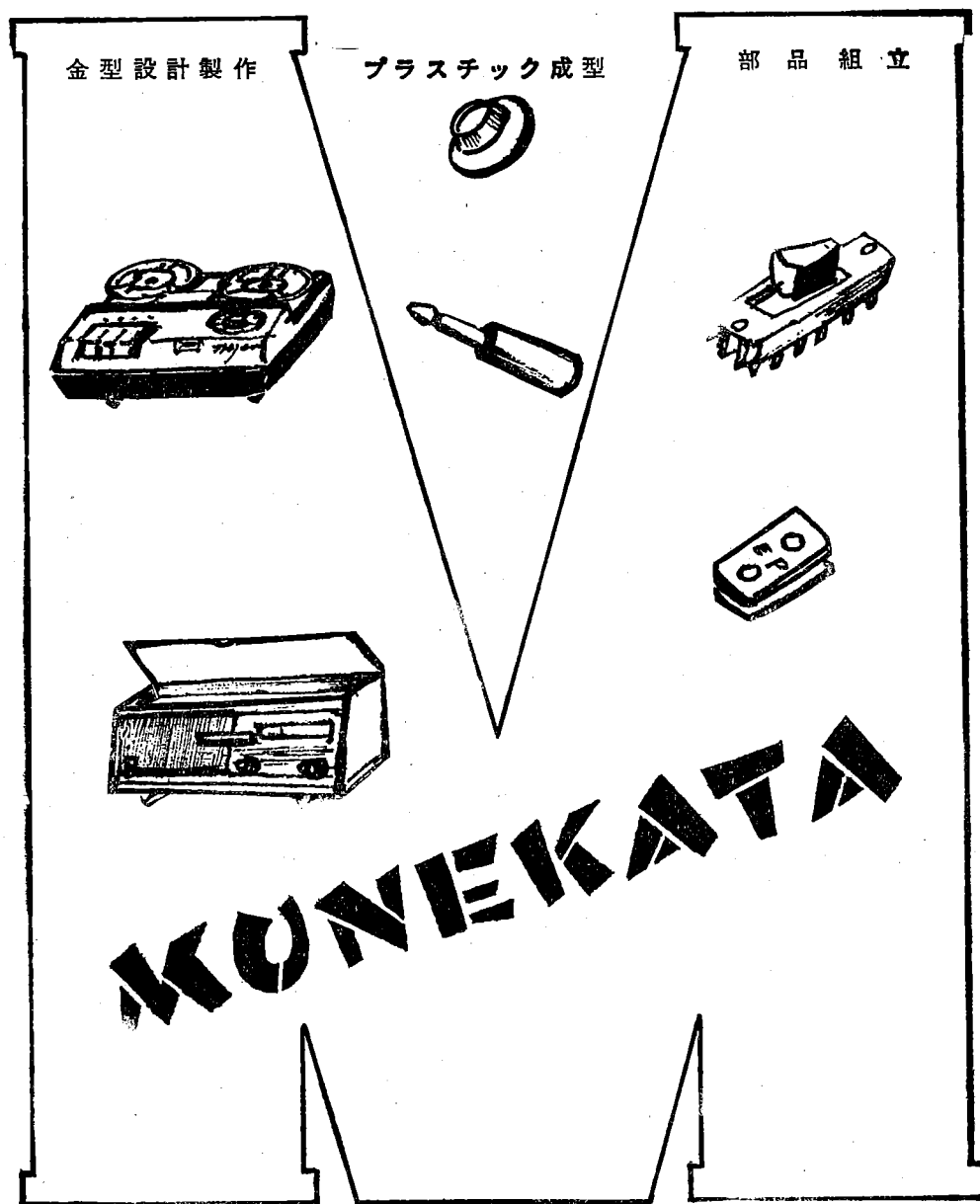
アイボー

愛知紡績株式会社

名古屋市中区南園町2丁目4

(営業所) 東京、大阪

品質と技術を誇る



株式会社宗形製作所

本社工場 大阪府高槻市辻子241番地
TEL. 高槻(5) 5551 (大代表) 夜間休日 5750~2

関東営業所 横浜市西区久保町49番地
TEL. 横浜 (23) 4964・9119 番

日本 ナショナル チーム 1点差で敗れる

ラフプレーの中国チーム

最終戦



(写真) 最終戦。中国のシュートを止めようとする近藤 (右)

◇最終戦(10月3日、駒沢屋内球技場)

「レフェリー」佐野和夫(教大)

中国 18 (10-17) 日本 17

中国、スマートさ欠く

(評) スローオフ後、3分して

から異様なことに気がついた、というのは、中国チームのプレーである。つまりラフプレーなのだ。日本にはこんなひどいプレーをやるチームはない。まさに驚きである。9月17日の第1戦(対芝浦工大)にみせた中国チームは実にスマートだった。パスミスもほとんど

がなく、きれいなポストプレー、うまいフェイントプレーの連続だった。さすがは中国チームは世界のベスト5にはいると感心していたのだが……。

それがわずか一カ月たらずのうち、これもプレーが変わるものと、ただただ然として観戦していた。どこでどうして、こうなったのか、さっぱりわからない。前半16分までに日本は7MTを4本も決める乱戦。しかも中国は勝つという意識が働いたのか、毛沢

得0003000400209
中国 政鶴允藩成閣其橋江連宝甯章
陳維炳靈亦香国洪延智福元憲
曹朱楊胡閔徐王劉李鄧荆卜
GK 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
本 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
グ 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
代 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
立 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
中 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
日 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
形 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
下 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
義 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
孝 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
名 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
井 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
藤 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
端 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
田 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
村 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
西 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
森 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
野 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
尾 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
竹 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
青 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
木 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
北 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
近 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
飯 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
山 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
北 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
大 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
近 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
木 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
野 大(大) 立(立) 芝(芝) 立(立) 芝(芝) 立(立)
17 (5) 7MT (0) 18

東のために勝つためなのか、とにかくお粗末な試合だった。日本ナショナルチームとの対戦なので、興味があって、しかも得るところが大きいと望んでいただけに、どう見てもこの試合はいただけに不愉快だった。中国のプレーには大いにがっかりした。

日本チームもよくなかった。短い合宿だったので、コンビネーションに欠けていたのはやむをえない。大局的に見て、日本チームがよくやったと言っている。国際試合に経験の少ない選手がほとんどだったから、気分的にあがってしまっただろう。これを契機に日本ナショナルチームの奮起を強く強く希望しておきたい。

木野、トの打ち合い

この試合は木野(立大)のロングシュート、ト憲章のアンダーシュートがよかった。木野は強肩、しかもボールはコントロールさ、スピードがあったので、ちょうど矢が突き刺さるようなゴールイン。すばらしいプレーだった。ト憲章のアンダーシュローも見事だった。第1戦の対芝浦工大戦のときは、うまいフェイントをかけてバックスを抜き、2点をあげていた。このト憲章が9点のうち4点をアンダーシュートで決めた。これは思いもよらなかった。近藤(芝浦工大)が第1戦で11点をあ

1点を争う試合

試合は2分飯端(関学)が右45度からロングを決めて先行した。次いで3分30秒木野が7MTを決めて2-0と、すべり出しはなかない。ところが中国はすぐ反撃した。4分ト憲章がゴール真っ正面からアンダーシュート、4分20秒またト憲章が日本ボールをカットして持ち込み、5分には日本のパスミス拾い鄧福宝がゲットしてたちまち中国が3-2とリードした。中国のプレーはしだいに荒くなってきた。日本チームも顔をしかめる。

9分日本は自軍ゴール前で中国ボールを奪って、いざ速攻にはいろうとして誤って中国選手にパスしてしまった。中国はすぐゴール前にいた楊雲藩にパス、楊雲藩はポストプレーで決めて4-2。中国のラフプレーは続く。9分30秒に近藤が7MTを決めて4-3。10分中国はト憲章がシュート、GK尾形はからだでいったんはボールを止めたが、これがゴールインして5-3。日本は10分30秒に木野が7MTして5-4と、13分30秒江名(全立大)が左

サイドからフェイント・シュートして5-5と同点にした。このあたり1点を争う好ゲーム。

六たび同点となる

中国は日本へきた当時は一線防御だったのに、この試合は2-4ディフェンスと1-5ディフェンスをうまく併用して速攻体制になっていた。しかも足のあるト憲章が前に出て日本ボールをカットしようと激しく動いていた。中国が2-4ディフェンスであったため、日本は思うように突進できなかった。中国が14分30秒に楊靈藩が突然と中央を割ってゲットすれば、15分木野がフリースローライオン付近から豪快なロングシュートをとばして6-6。するとト憲章が15分20秒にミドルを決めた。日本もすぐ追いつき16分30秒に木野が7MTを決めて7-7と四たびタイ。まさにシソーゲーム。

中国は18分楊靈藩が中央を割り、19分王洪橋が左サイドから決めて9-7とリードしたが、日本も23分にあざやかな山田のリターンパス、これを木野がミドルに決めて9-8。26分30分木野がロングを決めて9-9とまたも同点。動きの荒い中国はむちゃくちゃに打ってくる。27分王洪橋が左サイドぎりぎりから好打して10-9。27分10秒に近藤が得意の左45度からアンダーシュート、これが決ま

って10-10と六たびタイスコアとなって前半を終わった。

中国、追いつく

後半はまず日本が先手を取った。2分30秒サウスポールの北井(教大出、埼玉教員)がロングを決め、4分近藤がポストにいた北村に好パス、小柄の北村は中国選手の手ホールディングをはずしながらシュートして12-10と日本が2点のリードを奪った。この2点のリードも長く続かなかった。4分30秒王洪橋、5分ト憲章がともにノーマークシュートを決めて12-12。7分には王洪橋が左サイドから14分ト憲章が右サイドから決めて中国が14-12とリードを奪い返した。中国の両サイドからのゆさぶりが成功したわけである。11分日本は北井がミドルを決めれば、11分30秒ト憲章がアンダーシュートして15-13といぜん2点差。

荆が2分間退場

8たび同点となる

中国のラフプレーは相変わらず続く。12分40秒佐野レフェリーは荆元審に初めて2分間の退場を命じた。中国は荆の退場でストローング?を始めて少しも攻めないところが14分30秒に日本ディフェンスのすきをつけて鄧福宝が右15度付近からあざやかなポストブレ

1。これで得点は16-13と3点の差がついた。この1点は日本にとって痛手となり、敗因につながってしまった。日本は必死に追い駆けた。16分30秒近藤が7MTを決めると、18分、19分に北井が左サイドぎりぎりから決めて16-16と8たび16-16の同点となった。この直後、中国はGKが交代して曹俊鶴が出た(陳維政が負傷したため)。

ト憲章のアンダーシュート

残り時間は10分。これからは勝負どころ。両チームとも激しくアタックする。中国は22分、25分にト憲章がアンダーシュートして18-16とした。日本も26分飯端が中央からロングをとばして18-17と1点差。試合は1点をめぐってますます激しさを加えた。観衆は総立ちになって声援する。日本は攻めて攻めて攻めまくったが、タイムスコアにできなかった。タイムアップ前に江名(全立大)が左サイドからシュート。ゴールイン、18-18のタイムになったかと思っ

日本チーム健闘

中国は両サイド攻撃、アンダン

シュートをマスターして日本に対した。第1戦のダブルポストはほとんどなく、体力にまかせて日本選手に激しくボディチェックの作戦に出た。前半に退場のケースはいくらかあった。しかし中国チームの勝利への執念は恐ろしいほどであった。勝つためには手段を選ば

ないプレーは感心できない。毛沢東思想の現われといったら、言い過ぎだろうか。一方、わずか5日間の合宿でここまでできた日本のチームの健闘をほめていいと思う。

(写真) 最終戦。近藤のシュートを中国選手は両手で抱え込む。



日中親善試合を顧みて

高 嶋 冽
(日本協会理事長)

すさまじい闘志を、私は久しぶりに目のあたりに見る事ができた。それは十月三日の夜、対全日本の試合をやっている中国チームに……

スポーツとは、根底に遊技性をもち、技術性を追求する身体活動であると、簡単にはいわれている。もちろん、そのなかには精神的なものもいわれているし、かつて学生野球の父といわれた故飛田穂洲

氏は『スポーツとは勝つものである。負ければ勝つまでやるものがあり、勝てば負けないようにやるものである』といわれたが、当日の中国チームはそんな生やさしいものではなかった。

試合前、円陣を作って毛沢東語録を合唱したときは、三千の観衆は鬼気迫るものを感じたのではないだろうか。少なくとも私は、そこに勝たなければならぬのだ

という悲壮な使命感といったものを感じた。競技中に、想像できないような荒いプレーは、以上のような素地から盛り立ったものであると考えてやりたい。

競技技術については特別に見るべきものはなかったが、徹底して基礎技術をマスターしていることによる強さを発揮した。パスの早さと正確さ、ハンドリングの正確さ、ボールへの執着、走ることに

の意思力の反映など、すでに何べんとなく言い古されたことである。私も常に注意を喚起してきたことであるが、あらためて重要さを認識させられたことであろう。基礎技術といえ、卜憲章君のシュートに見事であった。大げさになるが、彼の右45度からの単純なシュートに、日本に敗れたといつても過言ではない。

ひるがえって日本チームを考えたととき、1点に泣いたが、決して悲しむことはない。むしろ前途に明るいものを見出したとさえいえるのではないだろうか。若くて、しかも平均球歴7~8年しかならぬ選手諸君が、あれだけのプレーができたことは今後の指導によ

って無限の可能性を秘めるものであり、期待してやまないものである。ただ一つ、最後に対中国戦を離れて私は全国のハンドボールの指導者と選手に申し上げたい。

一、競技するからには勝たなければならぬ。
二、そのためには、なにがとも相手より早く、強くやらなければならぬ。
三、勝つという気迫を、からだ全体で現わそう。そうすれば、相手とくらんでも、早く起きるだろう。(了)

勝利への執着に終始

よい体験か、若い全日本

……杉山 茂……

翌日の各紙が筆をそろえて批評したように、内容はたしかにラフ・ゲームであった。すさまじい闘志のぶつかり合いというよりも、異常な執念の激突であった。その背景は？

中国は社会主義国家建設を旗印に、今回の日本遠征も、国のため、という精神が選手たちと支配

していた。地方での親善試合はともかく、最後の全日本戦はそれだけに絶対に負けられぬものであり、『毛主席語録』を片手に会場へ登場したのもそれがじゅうぶんわかる。

それまでの8戦は、日本側の交代選手をほとんど無制限に認めていたが、全日本戦だけは自分たち

と同じ人数(13人。注・公式規則の制限は11人)主張し、日本側もそれを受け入れた。そうした細心さもナショナル・ゲームは絶対に勝たねばならぬという執念にはかならない。一方の全日本も、国家意識」という背景こそなかったが、球界のさまざまな動きも思惑を背にしているだけに、緊張の度合いは中国と同じであったにちがいない。

試合前4人のコーチ陣と会って話したが、そのやりとりはこんなものだった。

——選手たちの調子は……
コーチ よいとか悪いとかいっ

「勝つ」「勝ちたい」という二

つすさまじいばかりの執着心は、八度び同点の接戦を演じたものの「大あじ」な展開に終始した。めまぐるしいスコアの変化に一喜一憂した三千の観衆には、おもしろい試合だった。すごい試合だったとすなおにふりかえられたらうか。

(了)

全国ハンドボール少年団交歓会に参加して

おとなも子供も

大川 和 夫

(神奈川県協会常任理事)



狭い校庭や町の中の広場で練習や遊びに時間を使っている子供たちに、緑の芝ふでの交歓会は夏休み中のよい思い出の一日であったろう。連絡打ち合わせにじゅうぶんの時間が持てなかったが、会が盛大に、子供の生々とした顔が夏の強い太陽にきらきら照らされていく姿を見たとき、ほんとうに愉快であった。この日は協会役員、地区、県市の方々も子供たちから「おじさん」と呼ばれていっしょにボールに触れることができた。おとなたちが子供に負けまいと、額に汗して走り、また子供はボールを取られまいとがんばるゲーム。

きょう初めてボールに触れた多くの子供たちも、午後からの練習では紅白に分かれてゲームをしている。もし時間に余裕があったなら、夕暮れまで競技場内を走り回らせたかった。会場の運営につい

ては研究の余地はいろいろあると思うが、会場入り口に設置展示した各国からのペナントには、子供たちの関心が集められた。今後写真、スライド、映画などからハンドボールを子供たちに理解させて

いたら、案外おもしろいかもしれまい。指導については実業団女子チームがこれに当たったが、彼女たちの誠意と親切が参加者に非常な好感を与え、交歓会のふんいきを盛り上げる結果となり、実業団チームに感謝したい。

またハンドボール小年団の今後の育て方についてはじゅうぶん研究していきたい。この一日が子供たちに悔いのない日であったことを、各方面から協力してくださった方々に感謝します。

毎日練習したい

藤 田 基 興

(横浜市・港南中学)



私たちのハンドボール少年団は、8月17日に横浜・三ツ沢競技場で開かれたハンドボール少年団全国交歓会に参加した。集合の軽井沢中学でユニホームとストッキングを受け取り、少年団のユニホームに着替えてすぐに少年団旗を

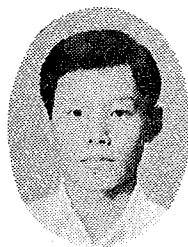
先頭に競技場へ行った。会場に着いて会場を見渡して、こんな広々としたところで、毎日練習したいものだと思った。競技場の前にはハンドボールの国際試合のペナントがたくさん展示してあった。とくに北京と書かれたペナントが目

についた。ハンドボールを「手球」というのはおもしろい。新潟県の柏崎の友だちも参加し、ハンドボール少年団の開会式が始まった。僕は柏崎の人とペナントを交換した。このあと僕たちは実業団の試合を見学し、練習にはいった。僕はハンドボール少年団に参加して、ふだん遊び場所のない少年

意義ある催し

田 中 豊

(万騎ガ原中学)

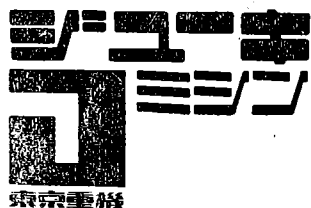
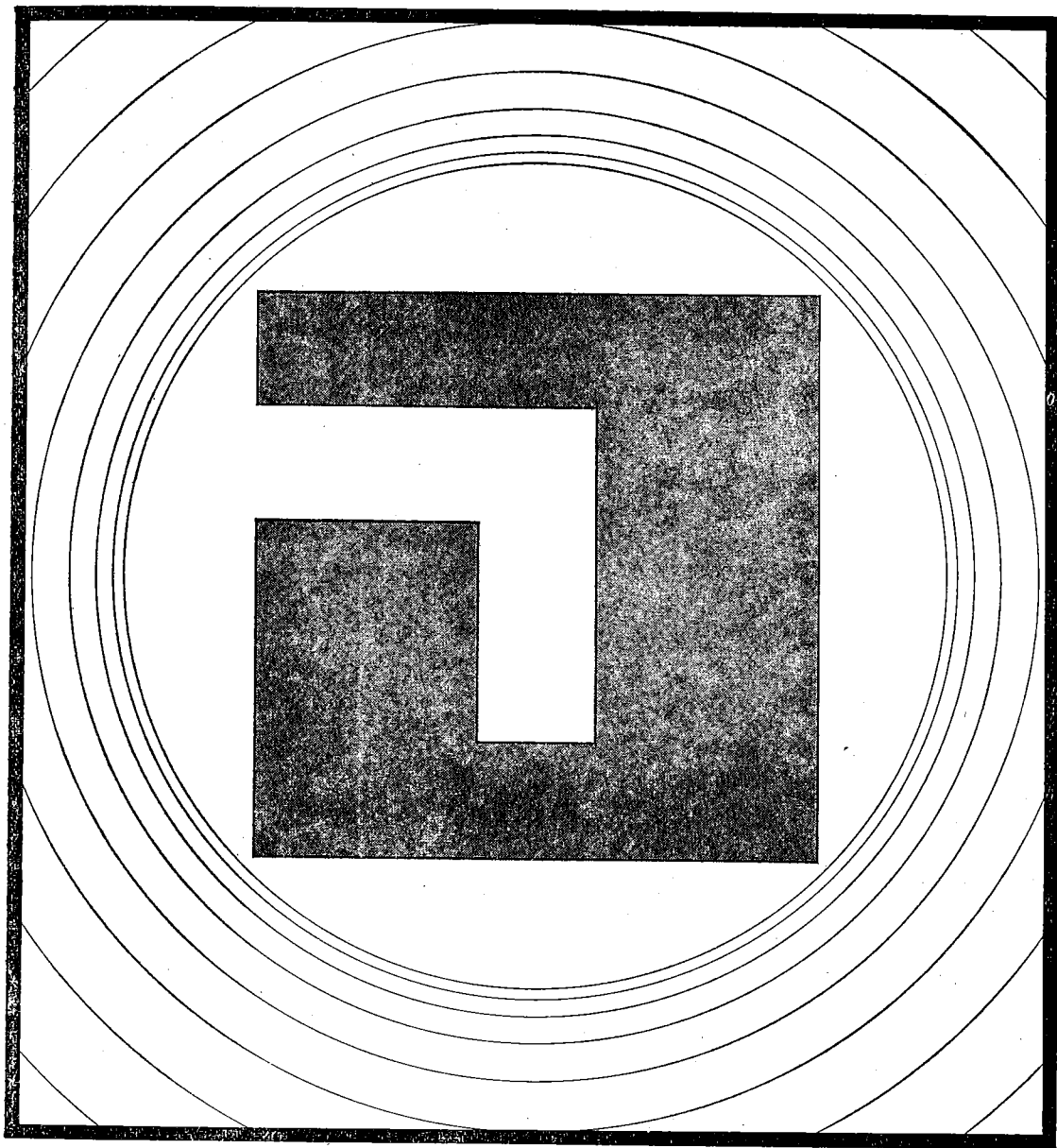


僕たちはその日、三ツ沢競技場に近い軽井沢中学校へ集まった。そのなかに市、県大会などで顔を合わせた顔ぶれが見られた。ユニホームに着替える。えり、そでに白いふちどりのある紺の半そでのシャツ、胸には四角の朱色地に白でハンドボールの模様と頭文字の「H」がはいっている。ユニホームを着ると、みんなはいつもと違って見える。どことなく幼稚っぽい。だが、気持ちはひきしまる。

会場へ行く。晴れあがった空、青い芝ふ。いよいよ開会式。旗を持つ手にも力がいいる。会長さんのあいさつ。続いて特別参加の新潟県の少年団の紹介。式が進むにつれ、活気づく。その後、一般女子の試合が公開された。次は僕たちの練習である。さきほど試合を見せてくれた女子実業団の人に指導してもらおう。なにか気はずかしい。初めは例のとおりパス、キャッチ。それからロングパスもやる。シュートもする。芝ふなので、ころんでも痛くはないが、やはり感じが違う。ホイッスルが鳴ると一瞬、緊張する。点はともかく、思い切った試合をやった。おもしろかった。

☆ ☆

世界に誇るこのマーク



あなたの工場を合理化する
工業用ミシン・プレス・縫製附帯設備・電子機器
あなたのご家庭を設計する
家庭用ミシン・編機・電気掃除機・冷蔵庫

東京重機工業株式会社

エールフランス

パリへの直行便 <北極回り>



ビジネスでヨーロッパへ旅行されるお客さまのために、エールフランスでは <北極回り> にボーイング707ジェット機を就航させております。

北極回り 東京発 午後 10時30分 <水・土>
パリ着 翌朝 9時5分

パリを中心として、ヨーロッパの各地にエールフランスの航空網が縦横にひろがっております。またエールフランスでは日本のお客さまのために、機上には日本人スチュワーデスを、ヨーロッパの各主要都市には21名の日本人駐在員を配置し、常にお客さまのお世話をいたしております。なお、南回りは <月・火・木・土・日> の午前10時30分パリへ向け就航しております。

AIR FRANCE
LE PLUS GRAND RÉSEAU DU MONDE

à Votre Service



東京都港区赤坂溜池 エールフランスビル 電話 (584) 1171 代表
東京都千代田区日比谷 三井ビル 電話 (501) 6331 代表
大阪市東区大川町淀屋橋 勤銀ビル 電話 (202) 6326 代表
名古屋市中村区広井町3-88 大名古屋ビル 電話 (54) 0540

時評

中国チームは8勝1敗の成績を残して10月5日羽田から帰国した。第1戦にみせた中国チームは実にスマートで、日本のフアンに好印象を与えた。ヨーロッパ式の線防備、ダブルポスト、的確なパスワーク、ミスがほとんどなかった。それにあの大柄なのに、巧みにかけるフェイントプレー。第1戦に限っては非の打ちどころがなく、むしろ日本チームとしては学ばべき点が多いところがあった。

ところがである。最終戦の日本ナショナルチームとの試合を見て「これが中国チームか」と驚いてしまった。わずか一カ月たらずのうちにプレーが一変してしまっただけで、相手は日本ナショナルチームなので、負けてはならないという意識があったのか、ものすごいホールディング、ひっかけ、ひっぱるなどのプレーが連発した。前半に退場ケースはいくらもあった。レフェリーは前半に4回のFMTを日本に与えるほど。新聞記者席から「中国はスマートなチームと聞いていたが、これはいったいどうしたの」とびびりするほど。10月4日付けの朝日新聞には「中国、執念で全日本降す」手

フェアプレーでいこう

段選ばぬ中国」と題して、中国チームのプレーを次のように説明した。中国の勝利に対する執念はすごかった。むしろ勝つためには手段を選ばず、といったアン・フェアなプレーが随所にみられ、前半で四つ、後半で一つの7メートルスローを取られたあたりは、日本で考えられていないスポーツマンシップとはおおよそかけ離れたひどいものだった」と報じたくらい。ハンドボールファンの朝日新聞の渡辺邦記者の目にも、中国のラフプレーが目についたわけ。それほど中国のプレーはひどかった。

「人のふり見て、我がふり直せ」と古いことわざがある。われわれ日本選手は、スポーツマンシップに基づいて堂々とプレーすることを、このさい特に希望しておきたい。スポーツはフェアでなくてはいいけない。

○：日本ナショナル・チーム対中国戦は18-17で日本が1点差に泣いた。私の隣にいた中日新聞の吉田記者が「大崎電気の竹野がいたらならぬ。どうして出場しなかったんだらう。このプリントを見ると、竹野はじめ大崎電気の選手がはいっているのに。竹野がいたらきつと優勝していたと思う」としきりに残念がっていた。大崎電気の竹野、福本、北村、金田、井上の5人は、会社の仕事のついでで強化合宿に参加できなかった。一般観覧席には、仕事を終えて駆けつけた竹野がいた。日本ナショナルの竹野にしてみたら、このゲームを見て、おそらく心残りだったと思う。でも竹野の次の世代をになう木野(立大)近森(芝浦工大)飯端(関学)の大型選手が顔をそろえたのは、日本チームの将来に明るい望が持

いた。フェアの精神を忘れるようでは、その人にはスポーツをやる資格は全くない。スポーツは勝たなくてはダメ。しかし、勝つためにどんなことをしてもいいというやり方は民主主義の現在では通用しないし、もしそのプレーヤーが社会にとび出しても社会の人は見向きもしない。やがては落伍していくのみだ。ハンドボールを愛好する選手たちは、決してアン・フェアなプレー、生活をしたいはけない。手段を選ばずにアン・フェアなプレーで勝ったところで、回りの人は少しもほめてくれない。ルールをよく守り、正々堂々とプレーすれば、勝利への道は自然に開かれていくものだ。そういうことをよく知ってほしい。フェアプレーでいこう。(喜)

○：10月1日、強化合宿にはいっていた村田弘先生に電話をかけている聞いた。村田弘先生いわく「当面の目標は中国に勝つこと。これ以外にありません。大型選手がいるので楽しみます」。そこで試合当日、村田先生はじめ稲石、勝、中沢各氏に「何点差で勝つか？」と聞いたら、口をそろえて「1点差で勝つ」とはね返ってきた。それが逆目と出て1点差に泣いた。勝負というものはわからない。役員にしてしまえば、泣くに泣けなかつたらう。その気持ち、よくわかります。次の目標は来年1月の世界選手権大会だ。さあフンドンを締め直してがんばってほしい。

○：第1戦の横浜文化体育館は大入り満員、地元神奈川県協会のご苦勞がよくわか

“竹野がいたらならぬ……”

鴛尾武治

る。最終戦の駒沢屋内球技場もみんなの努力で満員になった。バレーボールやバスケットボールのように、黙っていても満員になるのところが、ハンドボール界はいつも苦労する。しかしこの苦勞もやがては実を結ぶときがくる。私はそれを待っている。1972年のミュンヘン・オリンピックに正式種目として36年ぶりに登場するハンドボール。日がたつにつれてスポーツファンの目もしだいにハンドボールに注がれてくる。それは当然のことと思う。苦勞の積み重ねを忘れてはいけない。

いつの日にか「大入り満員」「札どめ」ということにならう。こうなる日が一日も早くくることを祈るのみ。

○：9月17日の日中第1戦の前に、横浜文化体育館で「全国ハンドボール少年団結成大会」が開かれた。少年少女で広いコートがいっぱい。コートのフロアが見えないくらい。下は小学校三年生から上は高校三年生まで。その日のユニホームを着て元気いっぱい走り回っていた。「ハンドボールっておもしろいよ」「これが少年たちの感想だ」

楽書き帖

3:3 攻撃から 2:4 攻撃へ (1)

強 本 藤 訳

(日本協会理事)

3:3 攻撃から

2:4 攻撃へ

この3:3攻撃から2:4攻撃に変化して守備陣にすきをつくる方法については、すでにその概略をとりあげたことがある。今度は実際上のいくつかのフォーメーションについて、練習法を考え、さらにその応用を考えていこう。

ハンドボールにおいては、定形化したフォーメーションは必要なものではあるが、フォーメーションの優秀以上に要求されるのは、選手個人の状況にたいするの適切な判断とその判断を基礎としたプレーである。このように1秒の時間を争う状況の判断、それに対応したプレーをフォーメーションの基祖を養成しながら覚え込ませる。これはいまから述べるフォーメーションの練習形は、きわめて有効なものである。

一般的通則

エリアにいる3人の選手は、それぞれ自由に動ける余地を確保しておくとともに、自分の相手になつて守備選手を引きつけておくことが必要である。エリアにいる3人の選手はいつパスがきてもそれをキャッチし、次の動作に移れるようにしていなければなら

い。

3人の浮いた位置にある選手は、それぞれのポジションを交代しながらその深さを保ちつつ、以下に述べる戦術の基礎をのみ込んでいなければならない。

(1) 守備の前に出た選手の後ろを斜めに走り、エリアにはいり自由に動けるようにする。

(2) エリア中央にはいつている攻撃側の選手の動きを、常に注意していなければならない。

(3) ボールは走る方向と並行にパスされる。

(4) 隣にいる選手がノーマークになるような位置に、すばやくはいり込むこと。

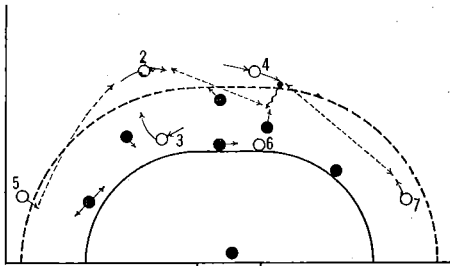
【注意すること】

守備陣形と攻撃陣形との構えによつては、戦術をそれに合わせて変化させることが必要となる。この変化は、ボールの方向と走る方向をちよつと変えるだけで達成できる。このように状況に適應して変化させることは、非常に重要であることはいうまでもない。

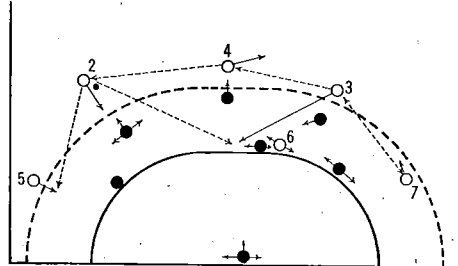
【実際の練習形】

(第1・2図参照)

(1) 浮いた位置にいる選手3は7にパスして、前に出ている守備選手の後ろを通り、エリアラインの中央にはいり込み、2:4攻



第2図



第1図

投げ良い 受け良い

ダイヤモンド型(32面体)

モルテン ハンドボール



日本ハンドボール協会 公認球

モルテン工業株式会社

撃フォーメーションをつくりあげるとともに、右サイドに重圧をかけるようになる。ボールの動きと走り方はこれを利用する。

(2) ボールを持っている選手2は前に進み、守備選手を引きつけたあと、3か5にボールをパスする。さらにリターンパスを受け取る。

(3) 選手4は前に出た守備選手をはずし、ボールを持ち、それをさらに7にパスをする。

(4) 選手2は4と同じ方向に動く。同時に3はエリアから抜け出し、再び3:3攻撃フォーメーションに戻る。

(5) 7はボールを4に返す。これを繰り返す。

【注意点】

(1) 練習の基礎として、まず守備選手とボールの方向の関係をじゅうぶんに知っておかなければならない。それは次のようなことである。

(A) 走るのが途切れてはいけない。

(B) 相手の動きに応じて、あらゆる種類のパスとキックをする。

(C) ゲームの展開にかんする見通しをもっていること。

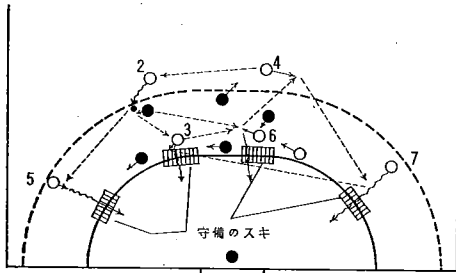
(2) タイミングについてはじゅうぶんに強調すること。

(3) 繰り返し走り続けること。つね

に走っていることはチームにとって力になるとともに、安全でもあつてを教える。

(4) 初めはゆっくりプレーし、守備側の選手とボールとの関係を選手自身によって納得させ、ボールを離すタイミングをも自分で会得させる。

3:3攻撃から2:4攻撃への移行期にはパスをするところは二カ所に限らない。二カ所も三カ所も四カ所も、極端にいうならば五カ所も生まれる。したがって、このときのパスの方向は非常に重要なものとなってくる(第3図)。

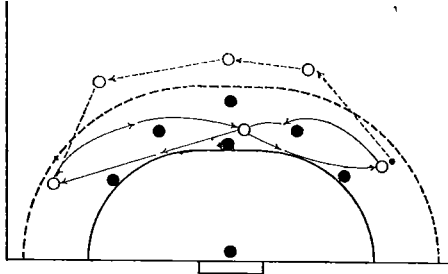


第3図

(5) もしチームに左利きの選手がいなければ、右サイドに置くのがよいと思われる。これらの変化のあとでは、浮いた選手はそれぞれ位置を替える。それによって

エリアに近づいてはならない。もちろんエリアにいる選手と浮いている選手とが変わることは非常によいことであり、これによってゴールのチャンスがつかめることが多い。

浮いた位置の選手の走りは、エリアにいるプレーヤーたちの動きに合せなければならない。3人のエリアプレーヤーの走り方は、つねに流れるように走っていなければならない(第4図参照)。



第4図

攻撃の幅と深さをじゅうぶんに保つため、このエリアにいる3人の動きは非常に重要である。以下のことに気をつけて走ってほしい。

(つづく)

世界選手権記録続

▽D組	
デンマーク	22 - 16
ポーランド	27 - 19
デンマーク	17 - 12
デンマーク	23 - 20
ポーランド	18 - 14
アイスランド	23 - 21
▽E組	
ハンガリー	24 - 15
フランス	14 - 14
フランス	10 - 10
ハンガリー	26 - 17
フランス	22 - 12
ハンガリー	31 - 17
③スペイン	①ハンガリー ②フランス
▽Aフリカゾーン	
米	26 - 24
カナダ	30 - 17
▽地中海ゾーン	
ユーゴ	23 - 11
エーゴ	19 - 11
イスラエル	23 - 11
イスラエル	19 - 11
チュニジア	
カナダ	
米	
イスラエル	
イスラエル	

日本ハンドボール協会公認



ゴールドスター
ハンドボール
シューズ



岡山釣鐘工業株式会社 東京

私とハンドボール



伊藤 宗一

戦争の傷あとも徐々にいやされ、生徒の顔色も多少生気を取り戻し始めた昭和23年ごろ。私たち体育指導者は用具不足に恵まれず、苦しい毎日が続きました。不足どころか、なにもない状態というてよかったです。とくに冬の体育学習にはサッカー、バスケットボールなどの球技が適していると知りつつも、ボールがない状態なのでゴールがあるはずがない。まだ生徒は運動靴がなく、はだしでいるときである。

第5回国体が愛知県下で開かれた。この機会に名古屋市ハンドボール協会も結成され、第一回ハンドボール大会が開かれた。校内の体育活動のみの時代から、対外競技に参加できる日が訪れたのである。こうなると、指導技術はもろんのこと審判法が必要になり、互いに研究するとともに、協会から指導者の派遣をお願いするなど技術の向上に努めた。そして練習法やルールの研究したものをプリントにして全市の小、中学校に配布し、必要に応じて実技の指導を繰り返し実施し、ハンドボールの普及につとめた。

その努力が実って昭和26年名古屋市学校体育連盟にハンドボール部が設けられ、中学校は大会、小学校は指導会を開催することができるようになった。適切な指導と研究がハンドボールの普及の基礎

ではあるが、大会の持つ意義はそれ以上のものがある。昭和26年、その、名古屋市小中学校のハンドボールが輝かしい第一歩を印したのである。このころは中学校体育指導要領にハンドボールも含まれ、名古屋市の実技講習にもとり入れられ普及の速度が早められた。大会は研究に集まった人、関心のある方全部の協力で運営された。競技の実施に当たっては教育指導を重視、初心者が多いチームの参加を容易にするように配慮したが、自校にチームを、さらに次の転任校に新チームを結成するなど年を追うごとに大会参加チームが増加した。

その後、中学校の体育指導要領からハンドボールがはずされたことからいくぶんの停滞があった。現在ではレベルの高い県の高校でハンドボールを体験し、さらに大学を経て教職に就かれた新進気鋭の指導者が多くなり、これらの人たちの力で第二の発展期を迎えている。最後に望むことは、中学校の体育指導要領にハンドボールが復活し、第三の発展充実を迎えるべく関係者の活動協力を念願してやみません。

(元名古屋市学校体育連盟ハンドボール部長)

征子がんばれ！ レナウン、一年ぶりに出場



渡辺征子さん

8月の全日本総合選手権大会の女子部に昭島クラブ(東京)が出場した。東京以外の人には聞きなれないチームである。このチームはレナウン工業(東京)の先輩チーム。つまり現役を引退した山田帆浪、竹本千恵子さんといったおねえさん選手に現役の渡辺征子、柿沼美美さん、新山昭子さん、それに新人を含めたもの。このほか現役チームのレナウン工業チームが登録されている。

監督の塩川安賢君は「ここの小手段めしです。なかなかやるでしょう。優勝だなんて、大それたことは少しも考えていない。選手たちが伸び伸びと試合をしているので安心しました。全日本選抜選手権、東京都選手権、全日本実業団選手権と大会があるので、徐々にピッチを上げていこうと思っています。あせらずに一步一步やっていくのが近道でしょう」と抱負を話していた。

なにしてこの昭島クラブの選手たちは、一年ぶりの公式試合とあって張り切っていた。そればかりではない。鈴木社長が日本協会の会長代理として会場の浦和市立高校に姿を見せたからでもある。1回戦で深谷女子高校を15-6で破ると、その日は全試合終了後に体育館で練習試合。ボールを握るのが、うれしくてたまらないといった表情。渡辺征子(せいこ)さん

は終始ニコニコしてボールを追い駆け、昔のスピードは少しも落ちていない。ただ試合から遠のいていたためか、コンビネーションがよくなかった。この練習試合を見ている顔見知りの一人が「征子、がんばれよ」と声をかけたら「はい、はい」とおどろき返す。一年間基礎練習はやってきたというだけあって、動きそのものは昔と変わらな

営業三課 / 栗田満夫



チヨダは印刷機材の合理化を推進する
総合メーカーです。

パーフェクトは夢の印刷機
(全自動) です。

超薄紙から厚紙まで、忙しい
人手の足りない工場に大好評。

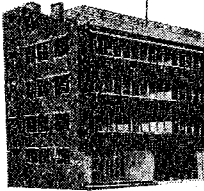
営業一課 / 庄司政雄



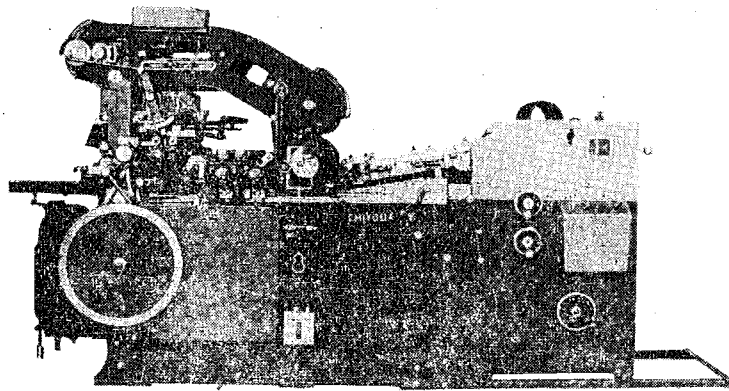
営業三課 / 打林行夫



パーフェクトはたくさんの賞
賛の言葉をいただきました。
よい製品をつくる励みになり
ます。



本社新社屋



新製品

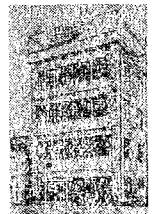
パーフェクト

全自動B四載凸版印刷機



千代田印刷機製造株式会社
千代田印刷材料製造株式会社

本社 東京都千代田区神田猿樂町1-4 TEL 東京(292) 2011 (代) ~ 8
横浜支社 横浜市西区高島通り1-7 TEL 神奈川(045) 44-6572・7358・7028
福岡支社 福岡市御供所町3番16号(聖福寺前) TEL 福岡(28) 3960・0153
立川工場 東京都昭島市東町1丁目1番地5号 TEL 立川(0425) 2-2470・4383
九州工場 佐賀県小城郡牛津町(牛津駅前) TEL 牛津 72



横浜支社

あすへの希望

大東高(岩手)

四方を山に囲まれ、新鮮な空気、澄み切った空の下で私たちは一日も早く、全国の仲間入りができることを夢みながら、部員一丸となって練習に励んでいます。



金子教子さん

私たちのクラブは発足して、まだ一歳にも満たない生まれての赤ん坊といったところです。見るもの、聞くもの、すべて新しいことばかり……。これから一つ一つ身につけて、みんなに追いつかなければと思っています。地理的にいって中心地より離れています。練習試合をする機会も少なく、また冬季期間の練習場所にも恵まれないという悪条件がありますが、私たちはそんなことには負けてはいられません。この悪条件を克服していかなければ……。

岩手県立大東高校大原分校——これが私たちの学校です。ハンドボールは独立していま

す。部員二十人たらずのクラブですが、みんなの夢は県大会に勝ち、全国大会に出場することです。私たちはあすへの希望に向かって、みんなでがんばっています。

(主将 金野教子)

勉強とハンドボール

玉川高(東京)

「ハンドボールを始めようと決心したとき、じゅうぶんなこの点について考えたつもりであったが、やはり今でも私にとっては大きな問題になっている。それは



石岡敬子さん

「クラブと勉強」という難物である。両立すると堅く信じていても、学校の成績は上がろうともしない。それが自分に努力がたりないためとわかっていても、心の中ではそれを見過ごしてしまっていることが多いと思う。まるでクラブ活動をしていたら、成績を下げないようにするだけでも偉いことであるかのように……。このことを考えるとき、いつも私は恐ろしさと

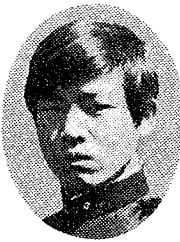
いったようなものを感じる。特に成績を下げるといふこともなく、両方をうまくやっていると、自分で自分が満足してしまい、両方がいいかげんなものになってしまっているのではないかと。こんなことを考えて恐ろしいと感じるうちはよいが、やがては、それも忘れてしまっているのではないかと。いつも自分をきびしく見つめたいと願っている。最後にハンドボールを始め、非常に得たところがたくさんあったことはいままでもない。

(石岡敬子)

ハンドボールを友に

常北高(茨城)

ハンドボールこそ僕らのものだ……。チームワークの尊さ、根性、気合い。これこそ若人に必要な条件だ。5年の間、想像も絶するような幾多の苦しさ。これを消してきた僕らには、今の生きがい



立原定宗君

はハンドボールにある。そして「僕らに不可能ということはない。ただ前進あるのみ」といったこと

ばを教えてくれたのも、ハンドボールである。僕らはこのことを信じています。そして男であるなら、どうせやるなら自分のものに、またあこがれのオリンピックに目標を定め、そこへ永久にハンドボールを友としたい。

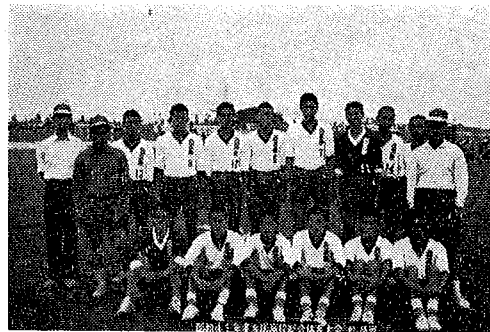
17歳という危険年齢にある若い僕らに、希望や勇気を与えてくれるハンドボール。どんな苦しみでも楽しみとすることができるようだ。全神経を使って飛びつくキーパー。小さきゴールにボールを入れようとするシューターの姿。なんと美しい姿であろう。現代の若人は、この姿を見のがしてはならない。

(主将 立原定宗)

伝統を育てよう

西宮東高(兵庫)

西宮市立西宮東高等学校。全国の人にはあまり知られていない新設四年の学校である。高校野球で有名な甲子園球場のすぐ横に広々としたグラウンドを持った学校です。そのグラウンドに赤と白のゴールポストが置かれたのは、二年前の夏休みだったとのこと。経験のない一年生十二人が教材用のゴムボールで練習を始めたが、だれ一人としてハンドボールの経験がなく、なかには中学校で



クラブ活動をしていない者が半数を占めていた。

苦節二年。だれ一人と退部するものがなく、ことは部員も三十六人にふえ、毎日二時間の練習に励んだ。「試合に勝とう」を合いことばに、またクラブと学習との両立を目標にしました。その努力がごとし初めての全国大会出場をなし遂げた。受験準備に切り替えた先輩(三年生)が、われわれ中心の新チームに来年も出場の夢をたくし、受験準備の合間にコーチしてくれま。今がハンドボール部の伝統を育てる時機だと、全員力を合わせ練習に励んでいます。

(主将 中嶋誠)

精神力を養成

清水西高 (静岡)

わが母校のハンドボール部の歴史は長い。県下でも有名だったが、近年聞いていますが、近年はあまり活躍していません。レクリエーション的なハンドボール部でした。しかし今では、決まっていたいなかったコーチも決まり、あいまいな考えはいいさし捨て、他校のチームと劣らない試ができるように努力を重ねてきました。その結果、今まで大差で取



れていたチームにも、私たちの努力が実を結んでほんのちよつとの差に追い着くことができました。しかも私たちの初めての試みとして、夏季合宿を開きました。昼はコーチのきびしい叱声がとび、夜は蚊の大群に襲われ、部屋は、トクホンと「ムヒ」の臭いでいっぱいでした。最後の日には実業団と合同練習し、よい勉強となりました。苦しい練習にも耐え、自分の体力の限界をも知ることができました。

合宿のおかげで、チーム内の融和をはかり精神力を養うことができたと思っています。チームワークで、そして部員のよい試合をやりたいという心、試合には勝ちたいという心が一致し、毎日練習に励んでいます。(二年生 谷まさ子)

信頼

今治西高 (愛媛)

もともと男子校であった我が校に戦後五年目、山崎幸夫先生によって女子ハンドボール部が設けられました。私たちは数多くの先輩を持ち、そして山崎先生の下で練習に励みました。毎日の練習に、ともすればくじけがちになる部員の心を励ましてくれたのは、先輩の努力の結晶である数々の賞状でした。しかし、これだけに励まされたわけではありません。

それはチーム全体に、お互いにかけての信頼と自分自身にたいしての信頼が、ハンドボールをすることによって得られると確信していたからです。



人間は常に社会機構の中にあります。自分の欲望のため、それからはずれることのないように、常に正常に回転しなければならぬ。それゆえ、チームワークと潤滑油となつてくださる先生や先輩の尊さは忘れることはできません。私たちはやがて、未熟ながらもハンドボールによる汗、涙、誇りをもってこの機構の中にも一歩踏み入れ、そしてさらにもう一歩とハンドボール部の発展を期待しながら。(主将 岡田美保子)

目標は一つ

美須ヶ丘高 (長野)

本校は松本市北東部にある県営運動場の隣り、美須ヶ丘にありますが、校庭から北アルプス連峯、美ヶ原高原が望まれるこの地に、昭和四十年春原先生の赴任と同時にチーム結成の動きがありました。六月同志会として発足、ことし協会に登録するとともにみなさんの仲間入りをしました。4月に一年生五人を迎えて活動も軌道に乗り、全国大会予選、国体予選と出場しましたが、やはり



試合経験が少なく惜敗しました。現在長野県のチームは上田市周辺に集まっています。練習試合に行くにも三時間ぐらいかかり、時間的、経済的に余裕がありません。早く全県下チームが結成されることを望んでいます。

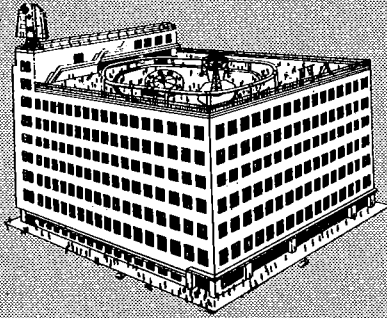
国体予選も終わり、来シーズンに備えて北ア連峯に日が落ち、ボールが見えなくなるまで、走り、投げ、ジャンプし、汗と泥にまみれて、ただ一つの目標「勝利」に突進しています。少しでも気に抜くと、先生の大きな声が容赦なくとんできます。何回でもやり直し。こんなとき先生がいちばん憎いと思う。しかし、たまには冗談をいってなごやかなふんいきに包まれることもしばしば。この苦しい練習に耐え、互いに協力し、よい良いチームにしたいと思いません。(主将 赤羽薫)

あれから2年

紋別北高 (北海道)

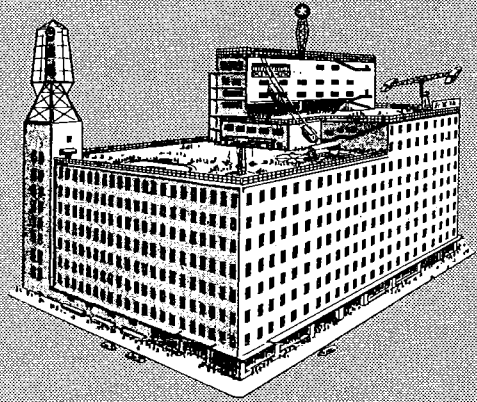
紋別北高校ハンドボール部の歴史は浅い。最初先輩たちは、満足な部品がなにか一つない「0」の状態から、手にママを作り、額に汗を流して、グラウンド作りました。ありあわせの木材で作ったゴールポストにゴムボールでスタートしたのだ。あれから2年の月日が流れた。その間、男子は

八代支店



ご家庭に
幸せをはこぶ
バラの包装紙

おくりものに
大洋の商品券
熊本八代両店共通



熊本本店



熊本市下通町1丁目3-10

大洋

TEL 〈大代表〉 2-1111



カラー写真ならもっときれい!



現像とカラープリントはお近くのカメラ店で
〈フジカラーサービス〉とご指定ください

フジカラーの純正現像

- フジカラー N100
- フジカラー R100
- フジカラーシネ 8mm・16mm
- トーキー映画(磁性体塗布加工)
- フジマグネオストライプ
- 小型映画フィルムの複製
- フジシネコピー

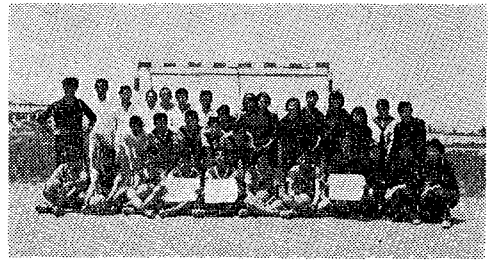
美しいカラープリント

- フジネガカラープリント
- フジポジカラープリント
- フジダイカラープリント
- フジ G カラープリント
- フジネガカラーズライド
- フジポジカラーズライド

フジカラーの総合現像所

株式会社 **フジカラーサービス**

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡



常に目標を全道制覇におき、女子は技術向上に努めた。だが最初はいろいろな障害があり、何度かくじけそうになった。しかしそのたびに仲間同士で励まし合い、助け合っ

てここまでやってきた。今ふりかえてみると、私たち女子はあまりにも先生やチームメイトにたよりすぎていたように思われる。創立して2年目の私たちは、もうチームとして一本立ちできるはず。これから新人戦までの2カ月余り、決意を新たに

また、自分自身の精神力と限界をためす意味においても、必死にボールに食いついていく。

(主将 田村貞子)

無限のフアイト

室蘭工高 (北海道)
僕たちのハンドボールクラブは、三年前に同好会として生徒会から認められた。一年目は用具の準備、練習する場所などでいろいろ苦労しながらも、市内の他校と練習試合をやっていたが、成績はいつも無惨なものでした。ことしからクラブに昇格し、活動の方もどうやら軌道に



乗り、対外試合にもどんどん参加しています。しかしながらあまり勝ち星には恵まれず、その理由としては、本校には専門のコーチがいないこと、中学時代からハンドボールになじみの少ない部員がほとんどです。いつも自分たちで練習方法、技術研究しながらやっていかなければならない。

僕たちの部には伝統はない。でもこれから僕たちがそれを築き上げていくのだと思うと、無限のフアイトが湧いてきます。ことしの夏休みには有名な昭和新山のふもとにある洞爺湖の湖畔で合宿をし、おかげでフアイトがでてきました。僕たちの目標は全国大会の出場です。この夢を現現させようと、部員一同張り切っています。

(主将 三浦強樹)

部の歴史

マリスト学園 (熊本)

マリスト学園ハンドボール部が誕生したのは、いまから三年前。全国的にレベルの高い熊本にあって、おそい誕生である。だが、その遅れを取り戻すべく選手は一体となって汗を流し、あすへの栄光を夢見てたくましく伸びている。思えば創立当時は、草取り、石拾いとグ



ラウンドづくりから始まり、ボールを握るどころではなかった。そのうえ、進学高校というハンディとハンドボールを知らない生徒、学校。指導者にも恵まれず、部として形を整えたのは、それからしばらくしてからであった。しかし横山さんという良きコーチを迎えていらい、まるで水を得た魚のように活発となった。翌年には中学部も併設し、現在では40人を越す本校最大のクラブとなった。よりよい成果をあげることがはむずかしいことであるが、僕たちは大いにがんばる。(主将 佐々木洋助)

日本ハンドボール協会公認球

ピコック印ボール



前田運動具製作所

東京・江東区大島町5-538

TEL (681) 9197・9198

ハンドボール球史

～全静岡城北高、女王の座に～

リミットク（東京）が緒戦で全明大Aを延長のすえに破ったのが注目された。

女子は固定化していた顔ぶれに大学・高校現役やOGがプラスされ、数こそ少ないが男子と同様に活気をみせた。前々回の勝者芙蓉ク（東京）が緒戦で初出場の日体大の若さに敗れる波乱があり、その日体大が2回戦（準決勝）で全静岡城北高に完敗してしまった。

全静岡城北高はこの対戦で26本のシュートのうちの大半を得点に結びつける攻撃力をみせ、余勢を駆って決勝でも、3年ぶり2回目の優勝をねらう全山梨をも押し切ってしまった。母体ともいべき静岡城北高は全国高校選手権で26年4位、27年3位、27年3位と着々と全国の最上位の進出してきたもので、若手OGの張り切った試合ぶりは印象的であった。なお同校の前身は静岡高女で、昭和15年の第1回全日本女子に出場、1回戦で梅花高女（大阪）に敗れているが、それから13年後に全日本の女王の座にいたわけである。3位決定戦は現役学生同士の顔合わせとなった。

戦したが、どうにか勝ち進んだ。両試合とも非常にエキサイトし、準決勝で当時としては珍しい反則退場者を出すほどであった。連勝をねらうセントポールAは2回戦で日体大現役に窮地に追い込まれながら辛くもかわしたが、準決勝で西日本の雄大阪クに敗れた。大阪クは大会初出場だったが、26、27年の国体優勝メンバーを主力にした強者で、国体とのダブル・クラウンをねらっての登場であった。その野望は決勝で全日体大のためにくずされたが、2カ月後の国体（第8回・今治）では見事に優勝、3連勝を飾っている。このほかでは世田谷工高OBによる

5年目を迎えた全日本総合選手権は、当時男女に有力チームを出していた山梨県（富士吉田市）で開かれた。参加チームは男子20と大会最高を数え、2年ぶりの女子も7チームが参加を申し込んだ。男子は地方が東西の有力チームに敢然と挑戦、地方での発展も普及を裏付けたが、この年は西ドイツの初来日が予定されたこともあり、トップチームは例年以上の充実をみせ上位に波乱はなかった。（注）西ドイツは結局31年に来日（前年セントポール（全立教大））に王座を奪われた全日体大の執念はすさまじいものがあり、準々決勝で全教大に、準決勝で早大に苦

戦したが、どうにか勝ち進んだ。両試合とも非常にエキサイトし、準決勝で当時としては珍しい反則退場者を出すほどであった。連勝をねらうセントポールAは2回戦で日体大現役に窮地に追い込まれながら辛くもかわしたが、準決勝で西日本の雄大阪クに敗れた。大阪クは大会初出場だったが、26、27年の国体優勝メンバーを主力にした強者で、国体とのダブル・クラウンをねらっての登場であった。その野望は決勝で全日体大のためにくずされたが、2カ月後の国体（第8回・今治）では見事に優勝、3連勝を飾っている。このほかでは世田谷工高OBによる

とところで記者の記憶に間違いがなければ、日体大女子が学生チームに負けたのはこれが最後のはずである。つまり、この試合以後今日まで連戦連勝を続けているわけだ。日体大女子の対学生チーム

連勝記録は、昭和36年秋に復活した関東学生女子リーグの10シリーズ連続35戦全勝と全日本学生2年連続7戦全勝を含め61連勝（10月1日現在）である。「打倒日体」が果たされなければ、女子学生界の前進はあり得ない現状といえよう。

▼第5回（昭和28年8月26日）28日・山梨県富士吉田市

▽男子1回戦

日体大 18-3 浅陽ク（長野）

リミット 9-8 全明大A（東京）

菊里ク 不戦勝 茨城大（茨城）

全明大B 7-5 セントポールB（東京）

▽同2回戦

セントポールA 15-13 日体大（東京）

五陵ク 9-7 桐生ク（群馬）

全山梨 17-0 岐阜大（岐阜）

大阪ク 22-9 リミット（東京）

早大 23-6 菊里ク（東京）

全慶大 12-6 芝浦工大（東京）

全教大 26-4 奈良ク（奈良）

全日体大 16-8 全明大B（東京）

▽同準々決勝

セントポールA 9-3 五陵ク

大阪ク 20-0 全山梨

早大 4-3 全慶大

全日体大 9-8 全教大

▽同準決勝

大阪ク 9-3 セントポールA

全日体大 11-6 7 早大

▽3位決定戦

セントポールA 17-8 11 早大

▽決勝

全日体大 9-6 大阪ク

優勝メンバー
一郎次三男 恒至 彦夫 悟
彰三 健陽 孝 恒 克 茂 政
山月 藤池 本 藤田 原野 川山
片望 遠菊 山 齋石 金 浅 皆高

▽女子1回戦（3試合）

日体大短 不戦勝 瑞陵ク（愛知）

全静岡高 11-5 山梨高（山梨）

城北高（静岡）

日体大 5-4 芙蓉ク（東京）

▽同準決勝

全山梨 11-3 5 日体大

全静岡 15-10 2 日体大

城北高 5-2

▽同3位決定戦

日体大 6-2 5 日体大

短女体 4-3

▽同決勝

全日体大 9-3 5 日体大

大阪ク 20-0 全山梨

早大 4-3 全慶大

全日体大 9-8 全教大

東京都協会だより

11月28日から東京都選手権

第4回東京都ハンドボール選手権大会は11月28日(月)から12月1日(木)まで東京体育館で開かれる。大会要項は次のとおり。

◇期日 11月28日(月)―12月1日(木)まで

◇場所 東京体育館

◇種目 一般男子(教員、大学を含む) 一般女子(大学を含む) 高校男子、高校女子、オープンゲームとして中学男子、中学女子

◇資格 日本協会登録チーム(東京都以外のチームでも参加できる)

◇人員 1チーム監督1人、選手15人(監督が選手として出場する場合は選手の中に登録する)

◇申し込み 11月13日(日)までに申し込み用紙2通を添えて東京都協会に申し込み。(高校、中学は別に定める)。

◇参加料 1チーム1、500円
申し込みと同時に納入すること
◇組み合わせ 11月14日(月)午後6時から常任理事会を開いて

責任抽選し、各チームに通知する。

◇代表者会議 11月26日(土)午後6時から大崎電気工業株式会社で開く。

◇表彰 優勝杯、賞状を贈る。また一般男女の優秀選手を表彰する。

◇その他

(1) 中学男女はオープン戦とし、記念品を贈る。

(2) 高校男女はともに準決勝から開く。

(3) 電話の申し込みは受け付けない。

(4) 申し込み後のメンバー変更は認めない。申し込み用紙の番号と選手の背番号は同一であること。

(5) 所定様式以外の用紙を使用したときは受け付けない。

(6) 試合開始時間は会社の勤務時間、大学、高校の授業時間を考慮して午後1時からの予定。午後8時ごろまでに終わるようになる。

理事会議事録

◇とき 10月12日午後6時
◇ところ 大崎電気工業株式会社 会議室

◇出席者 渡辺和美、古賀健一郎、松田利秋、安藤純光、中沢重夫、近藤金博、池田哲哉、安藤千春

一、松田常任理事から「8月下旬に東京都中学選手権大会を開き、非常に盛大だった。とくに三多摩地方の中学生は、ハンドボールのメッカ・駒沢でプレーできたことを非常に喜んでた。来年の大会もぜひ駒沢で開いてほしいという要望が多かった。また東京都協会から大会補助金をいただき、厚くお礼申し上げます」と報告があった。

一、国体関東予選に出場した千代田印刷機、レナウン工業、桜友会、明星高、桜水商高の5チームに、国体選手強化費として1チームに15、000円の補助金を支出することを決めた。これは東京都体育協会からの補助金である。

一、第4回東京都ハンドボール選手権大会は11月28日から12月1日まで東京体育館で開くが、この大会要項を決めた。(別表のとおり)

実業団だより

関東実業団連盟結成へ

全日本実業団ハンドボール連盟はチームの増加をはかるとともに、各ブロック連盟の結成に力を注ぎ、すでに近畿、東海の両ブロックで連盟が結成されている。そこで大崎電気工業の渡辺和美社長(全日本実業団連盟理事長)は関東連盟の結成に乗り出し、関東一都七県(山梨県含む)の各県理事長、各実業団チームにたいして協力かたを要請、11月5日(土)午後2時から大崎電気工業で「関東実業団ハンドボール連盟結成準備委員会」を開くことになった。


神奈川県実業団連盟結成

神奈川県実業団ハンドボール連盟は9月上旬結成され、事務所を日本発条株式会社(横浜市磯子区新磯子町一)に置いた。事務連絡者は日本発条の芦川勝英氏。電話は(横浜)045-751-1801

▽会長 平出 一(日進商会 副社長)

▽副会長 佐々間 亮(パイロット体育部長) 長井善三郎(和銅建設社長) 土居盛恵(日本発条取締役人事部長) 山上(日本鋼管)

▽理事長 泉 正明(日本発条 営業部)



日本ハンドボール協会公認球

シムレスボール

ご用命は、もよりの
運動具店へ

タチカラ株式会社
(271) 3318~9. (841) 6868

地方だより

◇国体東海予選兼東海選手権(9月10-11日、岡崎北高)

▽高校男子1回戦

桜台 17-9 気賀(静岡)

加納 12-9 四日市工(三重)

▽決勝

桜台 13(6-1) 8 加納

桜台は3年連続10回目の出場

▽同女子1回戦

加納 8-1 稲沢(愛知)

静岡城北 17-11 松阪女(三重)

▽決勝

静岡城北 5(2-1) 2 加納

静岡城北は4年連続6回目の出場

▽一般男子リーグ

常盤工業 20-15 桜丘会(愛知)

本田技研 11-11 清商(静岡)

本田技研 20-14 清商(引き分け)

本田技研 15-15 常盤工業(引き分け)

清商 13-6 常盤工業

▽順位 ①本田技研 ②清商 ③

常盤工業以上国体代表 ④桜丘会

▽同女子リーグ

田村紡 28-0 城北(静岡)

愛知紡 23-4 加納高(岐阜)

田村紡 21-3 愛知紡

加納高 5-3 城北

田村紡 15-4 加納高

愛知紡 18-5 城北

▽順位 ①田村紡 ②愛知紡 ③以上国体代表 ④加納高 ⑤城北

▽同準決勝

富山 35-8 金沢教員(石川)

富山 20-13 福井

長野 25-18 新湯

▽同決勝

長野 13-9 富山

▽一般女子準決勝(参加3チーム)

高岡女 12-8 小松市女(石川)

高岡女 13-2 全新潟

以上4種目はいずれも優勝チームが国体に出場。

▽一般男子1回戦

北農 22-12 柏崎(新潟)

水見 30-10 北農

▽同準決勝

富山 25-9 北陸電力(福井)

▽同3位決定戦

北農 22-8 北陸電力

▽同決勝

水見 27-7 県工

▽1部

東海製鉄 27-20 大同製鋼

東海製鉄 33-20 中部電力

大同製鋼 30-18 日本碍子

三菱重工 18-16 中部電力

東海製鉄 30-11 日本碍子

大同製鋼 32-16 中部電力

日本碍子 15-14 三菱重工

中部電力 17-16 日本碍子

三菱重工 20-19 大同製鋼

三菱重工 20-19 東海製鉄

後0511371010

海江味瀬野良枝藤光江手

横鏡川鴛太郎加日蟹能

GK FP

川子内谷本谷場木川野

三早平尾深塚神大荒早北

得0168010103

【順位】 ①三菱重工 3勝1敗 ②東

2シーズンぶり6回目の優勝 ③東

海製鉄 3勝1敗 ④大同製鋼 2勝2

敗 ⑤中部電力 1勝3敗 ⑥日本碍子

1勝3敗(注・同成績の場合はその

該対戦の勝者が上位)

▽2部

東洋レ 25-11 ブラザ

東レ愛知 20-17 昭和染工

タヨシ 20-17 昭和染工

産業 17-8 昭和染工

ブラザ 30-19 昭和染工

東レ愛知 31-14 昭和染工

産業 15-14 昭和染工

ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

TRADE MARK

三力J商會

東京・豊島・巢鴨・7丁目1696
TEL (941) 2 6 3 5 ・ 6 5 9 2

【順位】①東洋レヨン愛知3
戦全勝②初優勝③タヨン産業2勝
1敗④ブラザー工業⑤昭和染工

▽1・2部入れ替之戦
東レ愛知は初昇格
日本得子
(2部) 27-21
(1部)

東レ愛知は初昇格
日本得子
(2部) 27-21
(1部)

桜丘会優勝

◇愛知県クラブチーム選手権大会
(8月1、2、3、11、12日・金山体育館)

「A組リーグ」
名大ク 26-20 瑞陵ク
一宮ク 17-15 松蔭ク
名大ク 26-19 松蔭ク
一宮ク 26-19 瑞陵ク
一宮ク 17-15 名大ク
瑞陵ク 27-17 松蔭ク

【順位】①一宮ク②名大ク③瑞陵ク④松蔭ク

「B組リーグ」
桜丘会 31-16 愛商ク
愛工ク 35-9 無名古屋線
桜丘会 45-11 無名古屋線
愛工ク 22-15 愛商ク
愛商ク 27-20 無名古屋線

【順位】①桜丘会②愛工ク③愛商ク④名古屋無線

▽三位決定戦
愛工ク 31(1714-17) 11名大ク

△決勝
津女子 14-1 山

桜丘会 26(179-15) 12一宮ク

四日市工、松阪女優勝

◇三重県高校総合体育大会(8月27、28日・上野市崇広中学)

男子A組リーグ
四日市商 10-10 津
山 21-3 海星
四日市商 18-8 海星
津 11-4 海星
四日市商 17-4 海星
津 7-6 龜山

【順位】①四日市商②津③龜山④海星

男子B組リーグ
四日市工 16-6 津工
津 15-8 高田
四日市工 14-4 高田

【順位】①四日市工②津工③高田

田
▽1位決定戦
四日市工 17-6 四日市商
▽2-3位決定戦
津工 14-6 四日市商

▽4位決定戦
津工 16-7 津
▽5位決定戦
龜山 15-7 高田

▽6-7位決定戦
高田 16-8 海星
女子A組リーグ
津女子 20-0 龜山

上野商 28-1 梅野
津女子 7-3 上野商
龜山 9-2 津

上野商 28-1 梅野
津女子 7-3 上野商
龜山 9-2 津

津女子 12-1 津
上野商 8-7 眺
龜山 16-3 梅野

津女子 6-1 眺
上野商 9-4 龜山
梅野 6-2 津

上野商 8-7 龜山
津女子 14-3 梅野

【順位】①津女子②上野商③眺④龜山⑤梅野⑥津⑦龜山

女子B組リーグ
松阪女 11-4 白山
菫野 5-5 上野

四日市 6-6 四日市商
松阪女 13-0 菫野
白山 9-8 四日市

四日市商 14-2 上野
松阪女 14-1 上野
白山 14-9 四日市商

四日市 20-1 菫野
松阪女 12-3 四日市商
白山 12-4 菫野

四日市 8-2 上野
松阪女 10-0 四日市
白山 13-2 上野

四日市商 9-3 菫野

【順位】①松阪女②白山③四日市商④四日市⑤菫野、上野

▽7-8位決定戦
四日市 8-6 龜山

▽5-6位決定戦
四日市商 6-5 眺
上野商 7-6 白山

▽3-4位決定戦
上野商 7-6 白山
▽1-2位決定戦
松阪女 5-3 津女子

関東学生リーグ開幕
関東学生秋季リーグ戦は10月19日駒沢第一球技場で開幕。今シーズンから女子は国士館大、東京学芸大が新加盟して5チームとなった。

◇10月17日

立大 21(912-116) 12早大
芝浦工大 26(1412-116) 15慶大
日体大 17(98-86) 14明大

教大 25(1312-116) 13中大
▽二部
日大 21-3 茨城大
法大 35-15 防衛大

東大 12-11 武蔵工大
女子
日体大 7-6 東女体大
日体大 26-0 国士館大

後記 磯部浩副理事長から手紙が届いた。これによると「全日本教職員選手権大会の記事取り扱いが小さすぎる。差別しているのではないか。日本協会主催だから、どの大会も同じ扱いにすべきだ」というもの。まさにそのとおりである。しかしすべてがそのようにいくとは限らない。そこに編集子の悩みがある。教職員大会は8月中旬。9月号には当然間に合わない。10月号になる。ところが原稿締め切りは前々月の15日、つまり8月15日である。原稿そのものが来ない。そうすると遅れる。○：10月号に掲載されている記録は、杉山茂君(NHK名古屋)がまとめてくれたもの。いままんな状態です。総評も確かに受け取った。それは11月号に回した。なにしろ協会以外の人で原稿を書くのは、わずか二人。この二人のスタッフですべてをやりくりするのだから、大変なことです。全国の協会役員にお願いしたいことは、どんな記録でも原稿用紙に書いてほしいことです。記事のスタイルは、本誌を見ればわかります。そうすれば編集子の手間も省けます。割り付けが済んだあとに原稿がくると、どうしても扱いが小さくなることを知ってほしい(ふぐ)

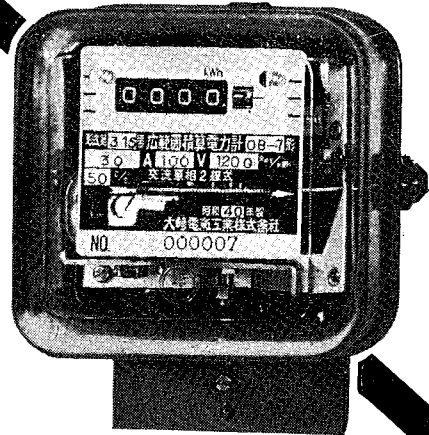
編集集 ○：茨城県協会の後記 磯部浩副理事長から手紙が届いた。これによると「全日本教職員選手権大会の記事取り扱いが小さすぎる。差別しているのではないか。日本協会主催だから、どの大会も同じ扱いにすべきだ」というもの。まさにそのとおりである。しかしすべてがそのようにいくとは限らない。そこに編集子の悩みがある。教職員大会は8月中旬。9月号には当然間に合わない。10月号になる。ところが原稿締め切りは前々月の15日、つまり8月15日である。原稿そのものが来ない。そうすると遅れる。○：10月号に掲載されている記録は、杉山茂君(NHK名古屋)がまとめてくれたもの。いままんな状態です。総評も確かに受け取った。それは11月号に回した。なにしろ協会以外の人で原稿を書くのは、わずか二人。この二人のスタッフですべてをやりくりするのだから、大変なことです。全国の協会役員にお願いしたいことは、どんな記録でも原稿用紙に書いてほしいことです。記事のスタイルは、本誌を見ればわかります。そうすれば編集子の手間も省けます。割り付けが済んだあとに原稿がくると、どうしても扱いが小さくなることを知ってほしい(ふぐ)

Osaki

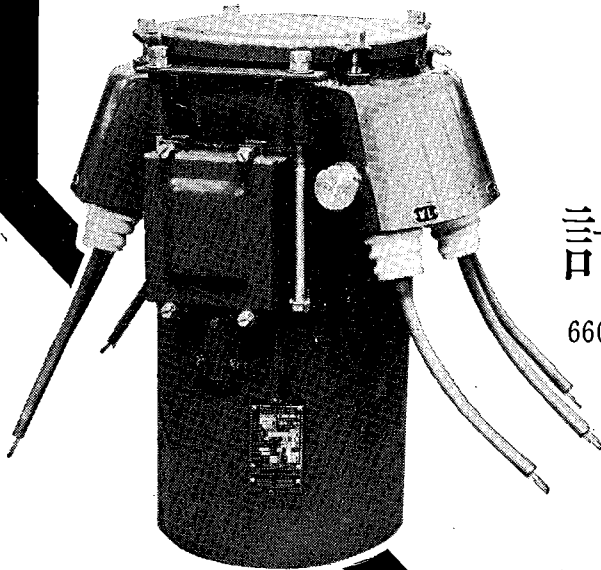
最高の確度と信頼度を持つ

積算電力計

(単相用	OB-7)
(3相用	OW-7)



OB-7型広範囲単相積算電力計



計器用変成器

6600V用重予型PCT PDN形

主要製品

積算電力計・電流制限器
計器用変成器・電圧調整器
配電盤・分電盤・制御盤



大崎電氣工業株式会社

本社・五反田工場 東京都品川区五反田1の263 電話東京(443) 7171代表
 蒲田工場 東京都大田区原町10 電話東京(732) 6511代表
 埼玉工場 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話 0492 - 61 - 1205

日本ハンドボール協会編
ハンドボール

第三十八号

昭和四十年六月
第三種郵便物認可

昭和四十一年十月二十五日印刷
昭和四十一年十一月一日発行

発行所
日本ハンドボール協会

東京都渋谷区神南町二五
電話 大代表部(三)二一
振替東京五八三四八番

編集兼
発行人

高 嶋

列

定

価

百五十円

三菱ボールペン
 ●オフィス用 ●ポケット用
 ¥30から¥500まで各種



S-300
 ¥ 300

ダイヤモンドだけの書き味
 スツキリとさえた書き味——
 ダイヤボールだけのものです
 ダイヤモンドの次に硬い合金
 タングステンカーバイドのボールと
 三菱独自のインクとのハーモニによって
 はじめてこのさえた筆跡が生まれます



三菱鉛筆株式会社